

<p><b>①音別駅</b> 【駅番号：K45】 【電報略号：オン】 (釧路市音別町本町1丁目139番地)</p> <p>2021年3月までは有人駅でした。直別駅、尺別駅が廃駅となり、現在音別地区唯一の駅です。</p> 	<p><b>②白糠駅</b> 【駅番号：K47】 【電報略号：ヌカ】 (白糠郡白糠町東1条南1丁目300番地1)</p> <p>白糠町の中心駅。駅前にはハミングロードという洋風の建築物に統一された商店街があります。</p> 	<p><b>③西庶路駅</b> 【駅番号：K48】 【電報略号：ニコ】 (白糠郡白糠町西庶路1条南3丁目300番地)</p> <p>映画「ハナミズキ」のロケ地にもなった駅で、映画の中では丹別駅という名前が登場します。</p> 	<p><b>④庶路駅</b> 【駅番号：K49】 【電報略号：ヨロ】 (白糠郡白糠町庶路乙区6番地7)</p> <p>元相対式ホームで跨線橋が自由通路として使われています。国鉄時代の駅名標も残っています。</p> 	<p><b>⑤大楽毛駅</b> 【駅番号：K50】 【電報略号：シケ】 (釧路市大楽毛5丁目1番22号)</p> <p>昔は軍馬(釧路種)の一大産地として発展。駅前には釧路種の馬の銅像が建てられています。</p> 	<p><b>⑥新大楽毛駅</b> 【駅番号：K51】 【電報略号：シノ】 (釧路市大楽毛南1丁目3番地1)</p> <p>木造の温かみのある待合室には、列車接近ランプとブザーが設置されています。</p> 	<p><b>⑦新富士駅</b> 【駅番号：K52】 【電報略号：シフ】 (釧路市新富士町3丁目1番地)</p> <p>島式ホームの中に待合室があり、ホームへは跨線橋を通ります。釧路貨物駅も同所にあります。</p> 
---	---	--	--	--	---	--

<p><b>⑧釧路駅</b> 【駅番号：K53】 【電報略号：クシ】 (釧路市北大通14丁目1番地)</p> <p>釧路市及び釧路管内の中心駅。根室本線(花咲線)と釧網本線が通っており、釧路湿原ノロッコ号やSL冬の湿原号、花咲線沿線を走るラッピング列車など様々な列車で賑わっています。駅の南側には勝手井で有名な和商市場や釧路フィッシャーマンズウォーフMOO、夕陽の美しさで知られる舞舞橋などの名所があります。</p> 	<p><b>⑨東釧路駅</b> 【駅番号：B54】 【電報略号：ヒク】 (釧路市貝塚2丁目23番地76)</p> <p>根室本線(花咲線)と釧網線が通る、日本最東端の複数路線接続駅です。</p> 	<p><b>⑩武佐駅</b> 【電報略号：ムサ】 (釧路市武佐4丁目56番地2)</p> <p>ホームのみの駅です。駅前には住宅地ですが、駅ホームの北側は自然の原野が広がっています。</p> 	<p><b>⑪別保駅</b> 【電報略号：ヘホ】 (釧路市釧路町別保4丁目40番地1)</p> <p>1917年に上別保駅の名称で開業した駅。別保公園やロ・バザールの最寄り駅です。</p> 	<p><b>⑫上尾幌駅</b> 【電報略号：カホ】 (厚岸郡厚岸町上尾幌1番地)</p> <p>木造の広々とした、駅の待合室の中には、手作りの上尾幌駅の模型が飾られています。</p> 	<p><b>⑬尾幌駅</b> 【電報略号：オホ】 (厚岸郡厚岸町尾幌1番地)</p> <p>待合室は車掌車を改造したもので、手書きのカラフルなペンタゴンが可愛らしいです。</p> 
--	---	--	--	---	---

**①旧国鉄白糠線** (1964年～1983年廃線)  
(白糠郡白糠町上茶路)

白糠青年旅行村の場内敷地には、旧国鉄白糠線の白糠上茶路駅跡があり、当時の面影を見ることが出来ます。ホームやレールなどが当時のまま残されている貴重な場所です。



**②浜中町営軌道** (1927年～1972年廃線)  
(厚岸郡浜中町茶内橋北西55)

茶内駅の駅事務室を改装したところに浜中町営軌道に関する写真や資料を展示しているほか、茶内駅近くのふるさと公園にディーゼル機関車と自走客車の台車が展示されています。



**くしろ駅MAP**  
～根室本線・花咲線～

～花咲線を走るラッピング列車～

●ルパン三世 ラッピング列車



2012年4月1日から運転を開始したラッピング列車。「ルパン三世」は花咲線沿線にある浜中町出身のモンキー・パンチ氏の代表作です。

●地球探索鉄道花咲線 ラッピング列車



2018年11月1日から運転を開始したラッピング列車。花咲線の花を赤で表し冬の雪の白をモチーフに両面異なる配色として見る例によって2度楽しめるデザインです。

**PICK UP SPOT!**  
★弁天ヶ浜の踏切  
(釧路市弁天ヶ浜1)

1925年～2019年まで列車が走っていた「太平洋石炭販売輸送臨港線」。その廃止とともに弁天ヶ浜にあった踏切も撤去されてしまいましたが、くしろ元町青年団が新たな観光スポットとして地域の活性化に繋げるべく募金を募り、見事2020年10月に踏切が再現されました。目の前に太平洋を望む踏切は、これからの臨港鉄道の歴史を伝えていくことでしよう。





JR北海道公式HP



地球探索鉄道花咲線の公式HP

<p><b>⑭門静駅</b> 【電報略号：モン】 (厚岸郡厚岸町門静3丁目1番)</p> <p>特徴的な作りの木造駅舎は、2003年に改築されたもの。コンパクトな待合室が特徴です。</p> 	<p><b>⑮厚岸駅</b> 【電報略号：アケ】 (厚岸郡厚岸町富岡1丁目6番地)</p> <p>厚岸町の中心駅。駅から徒歩5分の道の駅コンキリエでは牡蠣などの厚岸の味方が楽しめます。</p> 	<p><b>⑯糸魚沢駅</b> 【電報略号：イト】 (厚岸郡厚岸町糸魚沢1番地)</p> <p>2015年に改築された木造の駅舎の周辺は別荘地半湿原の豊かな自然が広がっています。</p> 	<p><b>⑰茶内駅</b> 【電報略号：チナ】 (厚岸郡浜中町茶内線113番地)</p> <p>「男はつらいよ」のロケ地としても使われた駅です。ルパン三世の看板が設置されています。</p> 	<p><b>⑱浜中駅</b> 【電報略号：ハナ】 (厚岸郡浜中町浜中桜北5番地)</p> <p>駅舎の随所にルパン一味の看板が設置されています。待合室にも色々な展示がされています。</p> 	<p><b>⑲姉別駅</b> 【電報略号：アネ】 (厚岸郡浜中町姉別3丁目50番地)</p> <p>駅舎の窓ガラスにはルパンと銭形警部が！茶内駅、浜中駅と共にルパンファン必見の駅です。</p> 
--	--	---	---	--	--

2021年  
北海道釧路総合振興局作成  
(問い合わせ：0154-43-9182)